



来日直後オリエンテーション（7・8月、随時） 実施報告

（一財）自治体国際化協会 JET プログラム事業部

来日直後オリエンテーション （A・B・C日程）

7月下旬から8月下旬にかけて、東京新宿の京王プラザホテルにおいて、新規JETプログラム参加者（以下、新規JET参加者という）を対象にした平成28年度7・8月来日直後オリエンテーションを開催しました。

オリエンテーションでは、新規JET参加者に対し、滞在中の職務遂行に必要な知識のほか、生活上必要な知識・技術・情報などを提供しています。これは、今後の勤務や生活を円滑なものにするとともに、地域の国際化の推進や外国語教育を充実させることを目的として開催するものです。

また、それぞれの参加者に共通する情報の提供に加え、再任用された先輩外国語指導助手（ALT）、国際交流員（CIR）、そしてCLAIRおよび文部科学省によって、それぞれの職種に役立つ内容の研修を開くなど、きめ細やかな情報提供や研修などが行われています。

さらに、全国の取りまとめ団体（都道府県など）の担当者と対面し、さまざまな質問ができる取りまとめ団体別ミーティングや、現役JET参加者を招いたパネルディスカッションの開催など、参加者の疑問に答え、不安を解消する機会も設けています。

来日グループ		来日日	オリエンテーション期間	新規JET参加者数
7・8月	A日程	平成28年 7月24日	7月25日～ 7月27日	802人
	B日程	平成28年 7月31日	8月1日～ 8月3日	978人
	C日程	平成28年 8月21日	8月22日～ 8月24日	42人

来日直後オリエンテーション日程・参加人数

具体的なオリエンテーション内容

各日程のオリエンテーション初日には、まず開会式が行われ、その後、それぞれの職種に分かれ、JETプログラムに関する重要事項の説明や職種に役立つ内容の研修が行われました。



開会式の様子

プログラムに関する重要事項の説明や職種に役立つ内容の研修が行われました。

【ALT分科会】

ALT分科会では、基調講演としてALTを任用する学校の校長先生などが、任用団体が期待していること、そしてALTが行うべき役割についてお話されました。その後、文部科学省による「学習指導要領の説明」で、日本の学校における英語教育の現状と授業内容の説明を受けました。午後からは、それぞれが赴任する学校（小学校・中学校・高等学校）ごとのクラスに分かれ、「ALTに役立つ情報」や「チームティーチングデモンストレーションと効果的な授業計画」といった、職務内容のみならず、実際職務を遂行する際に必要な準備や姿勢など、多岐に渡る説明が行われました。

そして、初日最後の研修として「日本で働く上でのマナー」を学び、初日のオリエンテーションを終えました。

2日目には、現役のJET参加者を招いたパネルディスカッションや、外国語の会話や文法などを教える上で

必要な「教える技術」を学ぶ研修が行われ、ALTとして勤務するうえで必要な知識・技術・情報を学び



ALT分科会の様子

ました。また、日本で生活する上でとても重要となる防災については、災害に対する心構えや地震などへの具体的な備えなど、元 JET 参加者の経験を踏まえた説明を受けました。

どの研修においても、新規 JET 参加者たちは講師の話す内容を熱心に聞き入り、メモを取りながらうなずく姿も見受けられました。

【CIR 分科会】

CIR 分科会では、2 日間で、地方自治体の現状や課題、仕組みなどを学ぶ「CIR としての基礎知識」、日本のビジネスマナーの基礎や通訳、翻訳などを学ぶ「CIR としての基礎スキル」、現役 CIR からイベント企画や学校訪問など実際の CIR の業務について学ぶ「CIR 業務について」、災害に対する心構えや具体的な備えを学ぶ「防災について」、そして自治体職員と現役 CIR から生活する面で必要な基礎知識や公務員として知っておくべき基本情報を学ぶ「パネルディスカッション」などが行われました。全ての研修は日本語で行われ、CIR の日本語能力の高さ、そして地方自治体で働くことへの意気込みを感じることができました。

参加者からは「講義内容は実際の仕事に役立つそうだった」、「早く業務をやってみたくなった」、「練習



CIR 分科会の様子

する時間もあってとても役に立った」などの感想が寄せられ、充実した時間を過ごすことができたことがうかがえました。

【SEA 分科会】

SEA は C 日程で来日し、初日はまず日本の教育制度・コーチング・スポーツ大会の概要についての研修が行われました。また、SEA の職務を遂行するうえで必須となる基礎スキルや職場や地域に溶け込むための情報、日本のビジネスマナーについての説明を受けました。その後、CIR と共に実際に CIR や SEA に関係する業務を行っている自治体の担当部署を見学し、取り組みについて学びました。

2 日目は、日本で生活するうえで必要となる日本語の学習方法や、専門家による「日本におけるサッカー事情」

についての研修を行いました。また、ALT のパネルディスカッションなどに参加することにより、日本の学校事情についても学びました。

【取りまとめ団体別ミーティング】

全ての日程・職種において 2 日目の研修終了後、取りまとめ団体別ミーティングが行われ、



担当者に、疑問点を取りまとめ団体別ミーティングの様子を聞くことができる機会を設けました。新規 JET 参加者たちは、これから配属される地域に関する情報や着任後の生活のことなど、疑問点を尋ねながら担当者との交流を深めていました。

その後、各日程の 3 日目には、新規 JET 参加者たちは各取りまとめ団体の担当者と共に、それぞれの赴任先へと旅立っていきました。

随時来日者オリエンテーション

CLAIR では、ABC 日程以降来日する新規 JET 参加者に対し、昨年度より研修ビデオを提供する他、随時来日者オリエンテーションを開催し、指定日来日の JET 参加者と同等の研修の機会を提供しています。随時来日者オリエンテーションでは、JET プログラムに関する重要事項の説明の後、職種別に分かれて、該当職種に特化した分科会を行い、ALT には学習指導に役立つ情報などの研修、CIR には公務員としての基礎知識などの研修、SEA には基礎スキルなどの研修を行っています。半日のオリエンテーションでは説明しきれない内容については、過去に行ったオリエンテーションのビデオにより学習してもらい、ABC 日程で来日する JET 参加者と同様の知識・技術・情報を取得できるよう考慮しています。

おわりに

当協会では、今後も JET 参加者の役に立つ一層充実した内容のオリエンテーションを提供していきます。新規 JET 参加者の皆さんが 1 日でも早く日本での生活に慣れ、ALT・CIR・SEA として地域の国際化において活躍されることを心より願っています。